



「トビタテ！留学 JAPAN」で全国 2 位の合格数 九大生 新世代の海外留学

概要

グローバル人材育成を目的に文部科学省が実施している官民協働留学支援制度「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」の第 3 期選考結果が発表され、九州大学から 19 名の学生が採用されました。本学から合格した学生の多くは異分野の知と験を融合させ、時代の要請に応える新世代の海外留学を計画しています。今回、日本産業における女性エンジニアの活躍増大を目指し、「工学」「マーケティング」「女性の観点」をキーワードに留学及びインターンシップを行う学生を中心に代表的な留学計画を紹介します。

背景

トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラムは、約 150 社の民間企業からの支援をもとに文部科学省が官民協働による「グローバル人材育成コミュニティ」を形成し、将来世界で活躍できるグローバル人材を育成することを目的に、2020 年までに大学生の海外留学経験者を 12 万人（現状 6 万人）に倍増することを目指し、2014 年から開始されました。

本プログラムは「理系分野、複合・融合系コース」「新興国コース」「世界トップレベル大学等コース」「多様性人材コース」と主に 4 つのコースに分かれており、募集は年に 2 回行われ、每期約 500 名の留学を支援しています。第 3 期は平成 27 年 8 月 21 日から平成 28 年 3 月 31 日に留学開始予定の学生を対象に募集され、同年 6 月 26 日に文部科学省から選考結果が正式発表されました。

内容

九州大学からは、第 1 期生 5 名、第 2 期生 11 名、第 3 期生 19 名が採用されており、採用数は每期約 2 倍に増加しています。第 3 期の採用数は東京大学に次ぐ全国第 2 位となりました（京都大学と並ぶ）。この採用数の伸び率は他大学等と比べても群を抜く高さです。

トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラムで留学する学生は、派遣先大学等での学修のみならず、インターンシップやフィールドワークなどの、実践活動も行うことで、リーダーシップを培い、そしてネットワークを構築し、将来、産業界の即戦力として活躍できるグローバル人材の基礎を形成することが期待されます。

効果

即戦力となるグローバル人材の育成
産業界への貢献もしくは社会全体への還元
日本人留学生数の増加

今後の展開

- ・学修＋実践活動による産業界への貢献を視野に入れた留学を行うことで、学生は、将来、日本経済そして社会発展への即戦力となることが期待されます。
- ・平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 10 月 31 日に留学開始予定の学生を対象とした第 4 期の募集が 7 月に開始されました。
- ・九州大学として、今後多くのグローバル人材を育成、輩出します。

【お問い合わせ】

留学生センター 准教授 肥後裕輝

電話：092-642-2151

携帯：090-1977-6495

Mail: higo.masateru.644@m.kyushu-u.ac.jp